

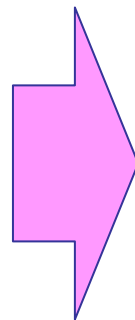
F Y 05通期連結業績予想について

FY05期初計画(連結)の前提

- 単体事業(コンテンツ、ソリューション(サイト開発・運用))の更なる伸長
- 連結子会社(カスタマーサポート、技術関連)の下期からの収益貢献
- 中期経営計画進捗による新規事業(Ｅコマース、広告)及び海外事業の立上がり

(単位:億円)

連結	FY04実績	FY05 期初通期計画		期初計画の前提
	金額	金額		
		下限	上限	
連結売上高	124.8	161.0	181.0	・コンテンツ 106.5 ~ 114.5 (13% up ~) ・ソリューション 46.5 (78% up) ・Ｅコマース / 広告 / 海外 8.0 ~ 20.0
経常利益	7.2	12.0	15.0	・単体 8.5 ~ 11.5 ・関係会社 3.5
当期純利益	15.1	7.0	8.8	・単体 5.1 ~ 6.9



FY05中間期時点での業績見解



連結子会社C&Tモバイルサポート及びアクシスソフトの経営改善による第3四半期中での当社連結業績へのマイナス影響の消滅

従来から下期にウエイトがかかる当社の業績傾向
(主にソリューション事業(サイト受託開発)の下期受注増)

新規事業(ECコマース事業、広告事業)の下期からの収益貢献

海外事業の連結子会社Airborne Entertainment Inc.の下期からの連結開始による収益貢献

複数進行していたM&A案件の存在

上記の見解より

中間期時点では、期初計画達成が可能であると判断しておりました

連結 FY05 通期見込と変動要因



- 連結子会社(カスタマーサポート、技術関連)の収益改善進捗の遅れ
- 中期経営計画での新規事業(Ｅコマース、広告)の収益本格化の次期へのズレ
- 海外事業子会社の損失計上(現地通信事業者の回線障害影響、営業権償却等)

(単位:億円)

連結	FY05 期初通期計画	FY05 通期見込		変動要因
	金額[下限値]	金額	対下限 計画値 差異	
連結売上高	161.0	148.0	13.0	<ul style="list-style-type: none"> ・子会社C&Tモバイルサポート及びアクシスソフトの収益改善の遅れによる計画比13億円未達 ・新規事業(Ｅコマース・広告)の収益化の次期へのズレ ・サイト開発・運用事業の計画比未達(前年実績は超過見込み) ・コンテンツ事業は下限値106.5億円達成見込み
経常利益	12.0	2.7	14.7	<ul style="list-style-type: none"> ・C&Tモバイルサポート及びアクシスソフトの計画比6億円未達 ・海外事業で4億円の損失計上見込み ・単体での売上高計画未達及び売上原価率の上昇 等
当期純利益	7.0	3.9	10.9	<ul style="list-style-type: none"> ・経常損失の影響

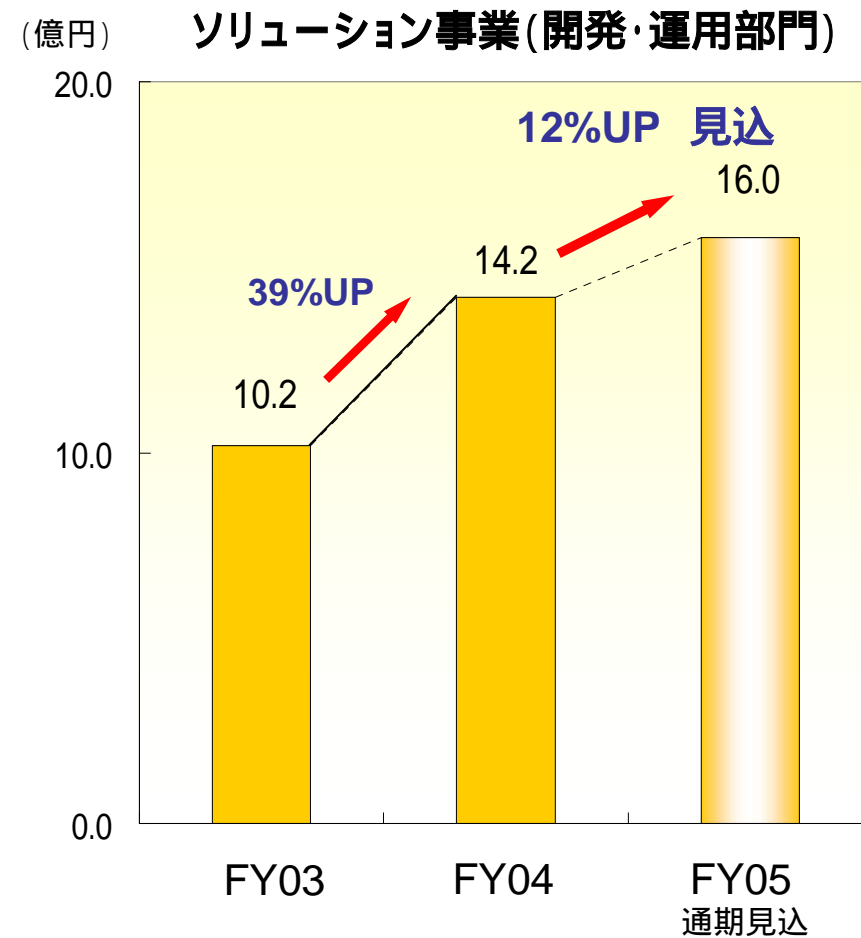
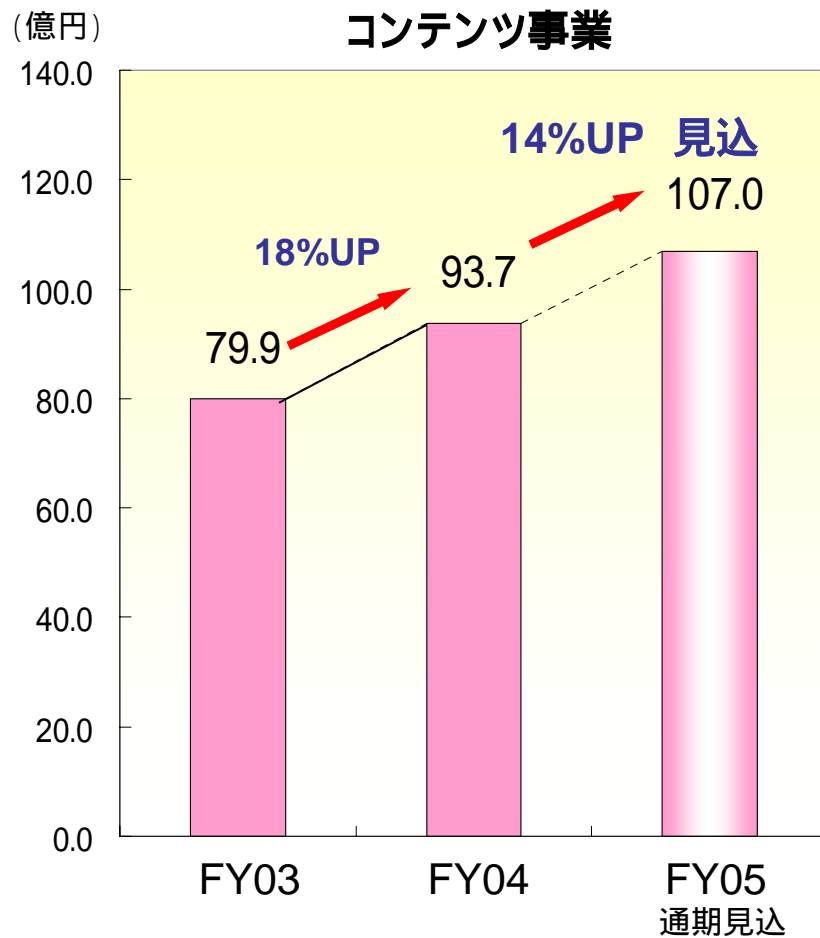
コンテンツ事業、ソリューション事業(サイト開発・運用)



コンテンツ事業売上、ソリューション事業売上(サイト開発・運用)はトレンドでは堅調に推移

➤コンテンツ事業は前年度比概ね14%UP見込み

➤ソリューション事業(サイト開発・運用)は前年度比12%UPの見込み



主な変動要因への今後の取り組み及び見解



赤字連結子会社2社(C&Tモバイルサポート、アクシスソフト)について

更なる経営改善、または整理の早期実施

海外事業の連結子会社(Airborne Entertainment Inc.)について

毎月平均約7%の売上高成長を遂げてきた同社は、現地通信事業者の回線障害の一時的な影響により、2005年8月～11月の間は4%～2%の低成長

しかし、この影響は解消され、既に足元では従来成長率以上に回復

現地通信事業者の複数の統合に際し発生した一時的な回線障害により、同通信事業者にてサービス提供している全てのコンテンツプロバイダーが2005年8月から11月の間、この影響を受けました。

新規事業(ECコマース、広告)について

同事業の核となる会員獲得のためのパートナー企業との提携を加速

ECコマースでは、JIMOS社との提携を強化・加速

広告では、足元での売上本格化を捉え、更なる営業体制の強化